

地区活動紹介

「市街化区域の中の農業」

旧市地区委員長 赤羽 米子



▲花畑にて

▼スクールファーム
下：稲刈り 右：餅つき



旧市委員会は平成10年、並柳地区の有志で発足。現在、会員24名です。JA松本市の女性部員も兼ねており、気心の知りあったとても楽しい仲間たちです。住宅街の中ですので、スーパーの隣に花畑と直売所を作り、対面販売・畑直送の野菜市も始めました。中町「蔵の朝市」にも参加、本物の完熟トマトが評判です。伝統食の継承を味噌作り、そばうち講習、やしょうま講習もあり、各々の持ち寄りによるお茶の時間はまさに料理講習会。とっても楽しいひと時です。

並柳小学校のスクールファーム事業では、平成14年より4年間農業委員さんと共に支援し、田植え・稲刈り・脱穀・収穫祭と、子供さん達ととても楽しい時間を過ごせました。初めて泥田へ足を入れるときの悲鳴の大きさには思わず苦笑しますが、田植え後の子供達の笑顔を見ると、支援のし甲斐があります。特に5年生の子供達全員が白と杵でつく餅つき体験は一大イベントです。もち米60kg、白と杵3台、餅つき機3台、豚汁大鍋3杯。それは大変ですが、全校生徒にお餅をおすそ分けするのでとても喜ばれています。これからも息の長い活動にしたいと思います。

和食おすすめレシピ

☆ めしやきもち ☆

【材料】小麦粉200g/ご飯70g/卵1個/重曹小さじ1/チリメンジャコ、砂糖、味噌、水、揚げ油各適宜

- 【作り方】
- ①小麦粉と砂糖、重曹を合わせておく。
 - ②ご飯はさっと洗ってザルに上げ水を切る。
 - ③②に卵、チリメンジャコ、味噌を混ぜ合わせ①の粉を加える。
 - ④③に水を加え(分量は様子を見ながら)、少しやわらかめで固まる程度にこねる。
 - ⑤フライパンに少し多めに油を入れ、好みの大きさにスプーンですくい入れ両面を焼く。
- *チリメンジャコの代わりに長ねぎ、ニラあるいは梅漬けのしそとゴマを使ってもおいしい。



(笹賀地区農村女性委員会 稲村 信子)

新地区会長から

Message

和田
女性の立場で地域を見つめ、より気持ちよく暮らせるように、先輩の知恵を学びながら仲間づくりをしていきたい。
宮澤 恵里子

芳川
農村女性大好き！緑の中でおいしい物をおいしいうちに食べられて幸せ。田舎だからできることを実践し、会員と協力しながら楽しい場所にしていきたい。
堀内 松子

神林
より豊かで潤いのある地域づくりを目指し、各事業を進めていく中で、会に対する更なる理解、協力を得られるよう努めていきたい。
山口 公

中山
先人達が愛したこの豊かな地を、会員50数名とともに守り伝えていくため、人と人とのコミュニケーションに視点を置いた「心」をテーマとして活動していきます。
北條 包子

内田
内田は北アルプスが一望できる美しい農村地。この地を守り育ててきた先輩方に御指導いただき、「虹の橋プラン」に基づいて頑張りたい。
中島 孝子

旧市
「子供達に土の感触を伝えたい」と今年から会員有志でスクールファームの支援を開始。花畑作りにも力を入れ、花のある街づくりを目指します。
赤羽 米子